



# 虹の森通信

本来の森を取り戻すために！子どもの環境教育、植樹、生物多様性の保護...

2016年9月7日/第6号

## 活動趣旨：

NPO 法人子どもがかける虹の森ネットワークは、国、人種、政党、宗教を超えて、地球上のすべての生き物が調和して生きられる自然豊かな地球の再生に貢献し、20年後の地球に住む子どもたちが再び自然と共生しながら、心身共に健康で豊かに暮らせる自然循環型社会を実現することを目指しています。

## はじめに：

虫の音色に秋を感じる頃となりましたが、皆様いかがお過ごしですか。

大型台風が猛威を振るっていますが、北海道、東北で亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。そして、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

今春には熊本、南米のエクアドルで大地震が起こり大きな被害が出ましたが、自然災害が地球規模で起きているようです。このような地震、大雨、地滑りなどの災害時に私たちの命を守ってくれるのは木々です。特に、当NPO法人の顧問をお願いしている横浜国立大学名誉教授の宮脇昭先生が提唱されているように、その土地本来の木を植えて作るふるさと林、鎮守の森は、木の根が地中深くまで伸びて地盤をしっかり固めるため、地崩れに強く、また、根が地下水を吸い上げて水分を多く含むため、地震発生時に起きやすい火事からも私たちを守ってくれるのです。

この宮脇メソッドに共感した、南インドのタミルナドゥ農業大学のバラ教授が子どもたちと共に始めた植樹活動が



コインバトルで植樹活動を指導するバラ教授。CVNフェイスブックより。

成果を出し始めているので、今回はインドでの活動をご報告します。

## 南インドタミルナドゥ州での植樹活動の報告：

バラ教授の活動に関しては虹の森通信第2号、第5号でもお伝えしましたが、ビジョン・カーボン・ニュートラルというプログラムを立ち上げてから2年が経ち、中間報告が届きました。このプログラムは、2009年に当NPOを立ち上げるためにガーナ、エクアドル、フィリピンの協力者と共にバラ教授が来日した折、宮脇メソッドの見学のため、横浜国立大学のキャンパスの森、筑波神社の森を訪れて、宮脇先生や筑波のNPOの方々との意見交換をしたことを基にして作られたプログラムです。

当NPOもバラ教授とスカイプやメールを通して何度も意見交換をして、子どもがかける虹の森ネットワークの主旨に沿ったプログラム作りの助言をさせていただいています。7年の歳月を経て、バラ教授の夢が実現し、皆で思い描いた成果が出てきたのは大変嬉しいことです。

ビジョン・カーボン・ニュートラルプログラムの目的は、植樹やごみの削減・リサイクルを通して、学校から排出されるCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)を吸収することで、CO<sub>2</sub>排出量をできるだけ削減して気候変動の緩和に貢献すること、そして、体験型の環境教育を通して自然循環型社会のコンセプトを学び、自然と共生する暮らしを目指していくことです。

そのために、学校のキャンパスに在来種を植樹をし、



植樹について学ぶコインバトルの小学生。CVN フェイスブックより。

また、ごみの減量のために有機ゴミからミミズ堆肥を作り、さらに、その堆肥を使ってキノコの生産を行っています。タミルナドゥ農業大学、インド産業協会青年部コインバトル支部及び中学、高校、大学などの教育機関が協力して実現した5年間のプログラムです。

バラ教授を中心に、教授が所長を務めるタミルナドゥー農業大学の林学研究所の先生達が学校の生徒たちの技術指導に当たっています。プログラムにはコインバトルにある10校の中学校、高校、大学が参加し、5000人以上の生徒と100名以上の先生が週一回活動を行い、フィールドワークでジャングルの中を歩いて生態系の観察をしたり、苗木の育て方、植樹の仕方、木の管理方法などを学んでいます。成果としては、過去2年間で、約20種類の1万本の木を植え、今のところ一本も枯れていないとのことです。

生徒たちは、植樹した木によるCO<sub>2</sub>の吸収量を定期的に科学的な計測を行い報告をしています。どの参加校も同じ方法で二酸化炭素削減量を調べているので、学校間で比較することができます。

学校から出る生ごみはミミズを使って堆肥となりますが、各校で1か月に1トン以上のミミズ堆肥を生産しています。その堆肥を利用して学校内でその土地特産のキノコを育てています。まさに自然循環型の科学的な方法を生徒たちは実践的な環境教育を通して学んでいるので、都会でも自然と共生する生活を身近に体験できます。



キノコを育てるコインバトルの中学生たち。VCN フェースブックより。



CO<sub>2</sub>吸収量を計測するコインバトルの中学生。VCN フェースブックより。

プログラムの詳細についてはは下記のフェースブックをご覧ください。

<https://www.facebook.com/groups/visioncarbonneutral/> (英語のみ)

#### ボランティアの募集:

以下の作業を手伝ってくださる方を探しています。

- ・ ウェブサイトの立ち上げ・管理
- ・ 助成金の申請手続き

#### おわりに

南インドのビジョン・カーボン・ニュートラルプログラムは今年で3年目に入り、今後ますます成果が期待されます。皆さまのご支援のおかげで海外での活動が成果を見せ始めています。日本での活動も計画ですので、今後とも引き続きご支援をお願いします。



環境教育の野外活動を行うコインバトルの子どもたち。VCN フェースブックより。

